



全ての『施設』を快適に、  
全ての『人』に喜びを。

# 2025年3月期 第2四半期（中間期） 決算補足説明資料

2024年11月8日

証券コード **9780**



<https://www.bstem.co.jp/>

株式会社 **ハリマビステム**



Copyright 2024 HARIMA B.STEM CO., Ltd. ALL Rights Reserved

# 1. 決算概要

## 連結損益計算書（対計画比）

（単位：百万円）

	2023 中間 実績	2024 中間 実績	前年 増減	2024 計画 (通年)	進捗率
売上高	12,921	13,375	+453	27,500	48.6%
営業利益	453	526	+73	1,060	49.7%
経常利益	508	572	+64	1,110	51.6%
親会社株主に 帰属する 中間純利益	348	404	+56	810	50.0%

計画達成に向け順調に推移

（主な増益要因）

- ・ 既存顧客への契約更改活動による採算改善
- ・ 前年度受注の新規案件本格稼働による利益確保

更なる収益力向上に向けて

- ・ 新規物件の積極的受注
- ・ 臨時作業受注の拡大
- ・ 契約更改活動の継続  
（既存契約に係る提案活動）
- ・ DX活用等によるコスト削減

## 中計指標

（単位：百万円）

	2024 中間累計実績	中期経営計画 (3ヶ年累計)
人材投資額	730	1,400



# 1. 決算概要

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2023 期末	2024 中間期末	期末増減
総資産	14,125	14,352	+227
固定資産	5,257	5,511	+253
うち 無形固定資産	125	217	+92
負債	5,602	5,437	▲164
純資産	8,522	8,915	+392

【(株)TECサービスのグループ化】

- ・ のれん +80
- ・ 顧客関連資産 +38



長期ビジョン2026-2035  
を見据え、グループ力強化  
を推進！



# 1. 決算概要

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2023 中間実績	2024 中間実績	前年増減
営業活動	310	318	+ 7
<b>投資活動</b>	<b>▲380</b>	<b>▲251</b>	<b>+128</b>
財務活動	▲41	▲78	▲36
現金及び現金同等物 増減額	▲110	▲7	+102
現金及び現金同等物 期首残高	3,343	3,614	+271
現金及び現金同等物 中間期末残高	3,233	3,607	+374

### 【投資活動】

(前期)

- ・技能実習生及び当社従業員向け社員寮の新規購入やリノベーション工事の実施

(当期)

- ・(株)TECサービスのグループ化

### 【財務活動】

- ・2024.3月期期末配当増配



## 2. (ご参考) 単体決算概要

### 損益計算書

(単位：百万円)

	2023 中間実績	2024 中間実績	前年 増減	2024 計画 (通年)	達成率
売上高	11,397	11,698	+301	24,300	48.1%
営業利益	402	408	+6	1,000	40.8%
経常利益	427	432	+4	1,030	42.0%
中間 純利益	292	311	+19	750	41.6%

### 貸借対照表

(単位：百万円)

	2023 期末	2024 中間期末	期末 増減
総資産	13,480	13,480	▲0
固定資産	6,311	6,641	+330
うち 投資その他の 資産	4,256	4,595	+338
負債	5,699	5,407	▲291
純資産	7,780	8,072	+291



### 3. 基本・臨時別実績 (※ハリマビステム単体)

売上高 11,698 (百万円)



売上総利益 (百万円)  
売上総利益率 (%)



## 基本作業 基本契約に基づく年間定期作業

今後予想される最低賃金の更なる上昇や資機材価格の高騰に備え、**新規契約の獲得**や**契約更改の推進**により収益力の確保に努めています。

## 臨時作業 スポット契約に基づく臨時工事など

施設総合管理の受注推進により、大規模修繕工事や入居工事、原状回復工事などの**臨時作業の拡大**を図っています。

また、**お客様のニーズにマッチした提案**を積極的に推進し、**建物のライフサイクルコストの最適化**を図りながら、更なる収益力向上に努めています。



## 4. 業務別実績 (※ハリマビステム単体)

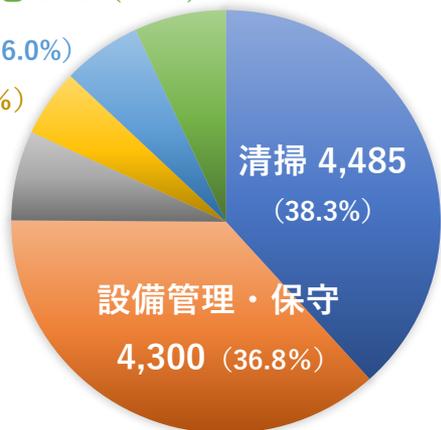
売上高 11,698 (百万円)

その他 809 (6.9%)

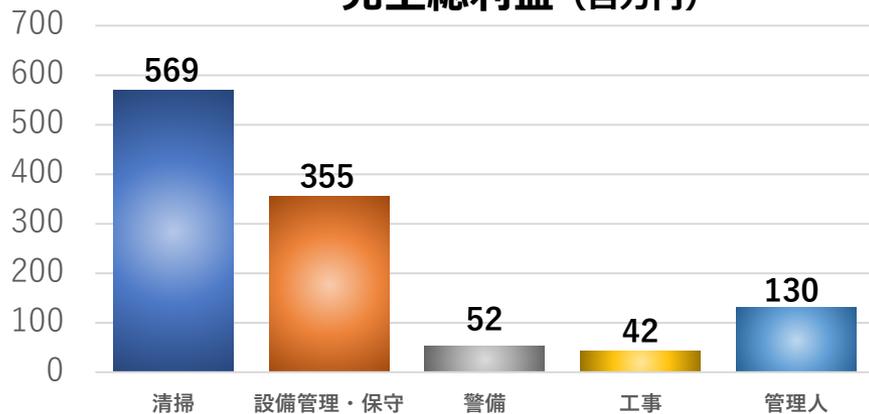
管理人 699 (6.0%)

工事 601 (5.1%)

警備 802 (6.9%)



売上総利益 (百万円)



### 清掃 管理人

#### 当社の 安定的収益基盤

今後の最低賃金上昇などに備え、契約更改を推進することで、収益力の維持・向上に努めています。

### 設備管理・保守 工事

#### 当社の 成長ドライバー

外注作業の自営化・内製化など「現場力」の強化を通じて、更なる収益力向上に努めています。

2024.4 (株)TECサービスをグループ化

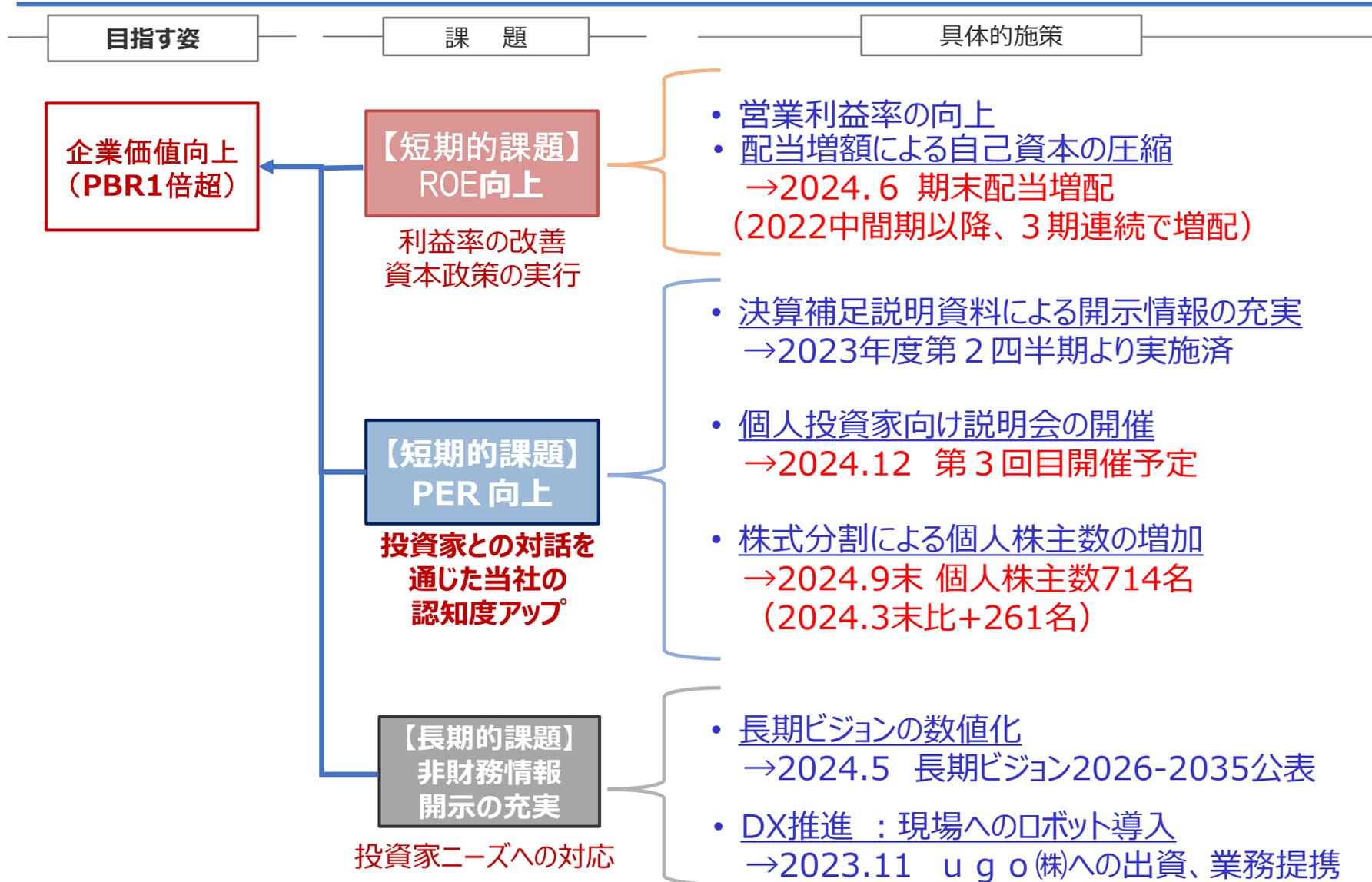
### 警備

ロボット・AIをはじめとするDX推進により、収益力向上に努めています。

2023.11 ugo(株)へ出資、業務提携



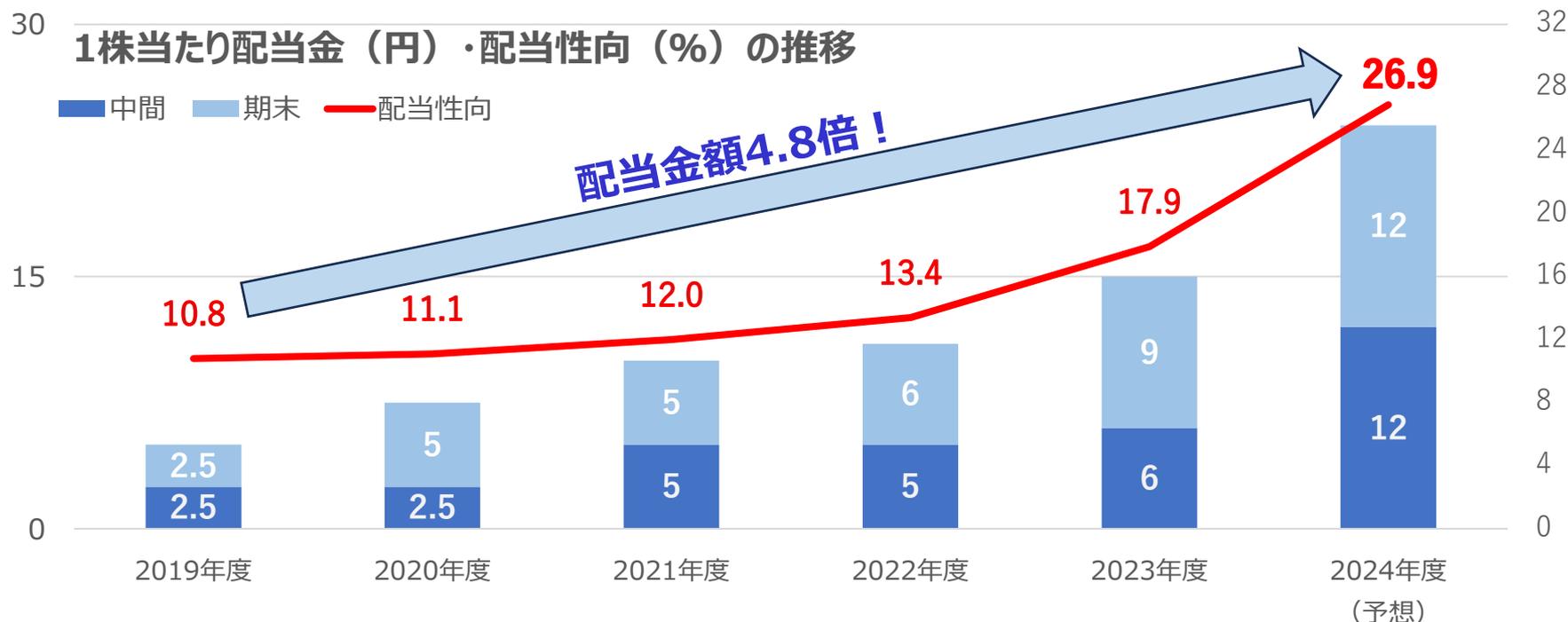
# 5. 企業価値向上に向けた取り組み



## 6. 株主還元に対する考え方

- ・当社は、安定かつ継続した利益還元を実施予定。
- ・今後も、投資家の皆様からも「**ハリマで良かった！**」と評価される未来を目指します。

【長期ビジョン目標】2035年度配当性向 **35%以上**



(注) 2024.4.1付で1株につき5株の株式分割を行っております。  
これに伴い、2019年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して配当金額を算出しております。



# 7. 長期ビジョン2026-2035の策定

## 長期ビジョン 2026-2035

「周囲から『ハリマで良かった！』が聞こえてくる未来」の  
実現に向けたロードマップ

2035

### 中期経営計画 2023-2025

次のステージにステップアップするための  
基盤整備をする3年間



2023

#### 成長戦略

将来を見据えた強みの育成とグループ力強化

#### 持続戦略

顧客・協力会社との強固な信頼関係構築

#### 根幹戦略

“人材”の確保・育成と離職低減

2025

2026

#### グループ成長戦略

グループ企業間人材交流  
ノウハウの共有・技術力向上  
グループ間シナジーの創造

#### 企業価値向上戦略

同業他社との差別化  
「設備のハリマ」復活

#### 人的資本戦略

多種多様な人材の登用・育成  
エンゲージメント向上

#### 2035年度 数値目標(単体)

売上高 **350億円**

営業利益 **21億円**

営業利益率 **6.0%**

#### 2035年度 数値目標(連結)

売上高 **500億円**

営業利益 **30億円**

営業利益率 **6.0%**

配当性向 **35.0%以上**

### 挑戦領域

事業エリア拡大

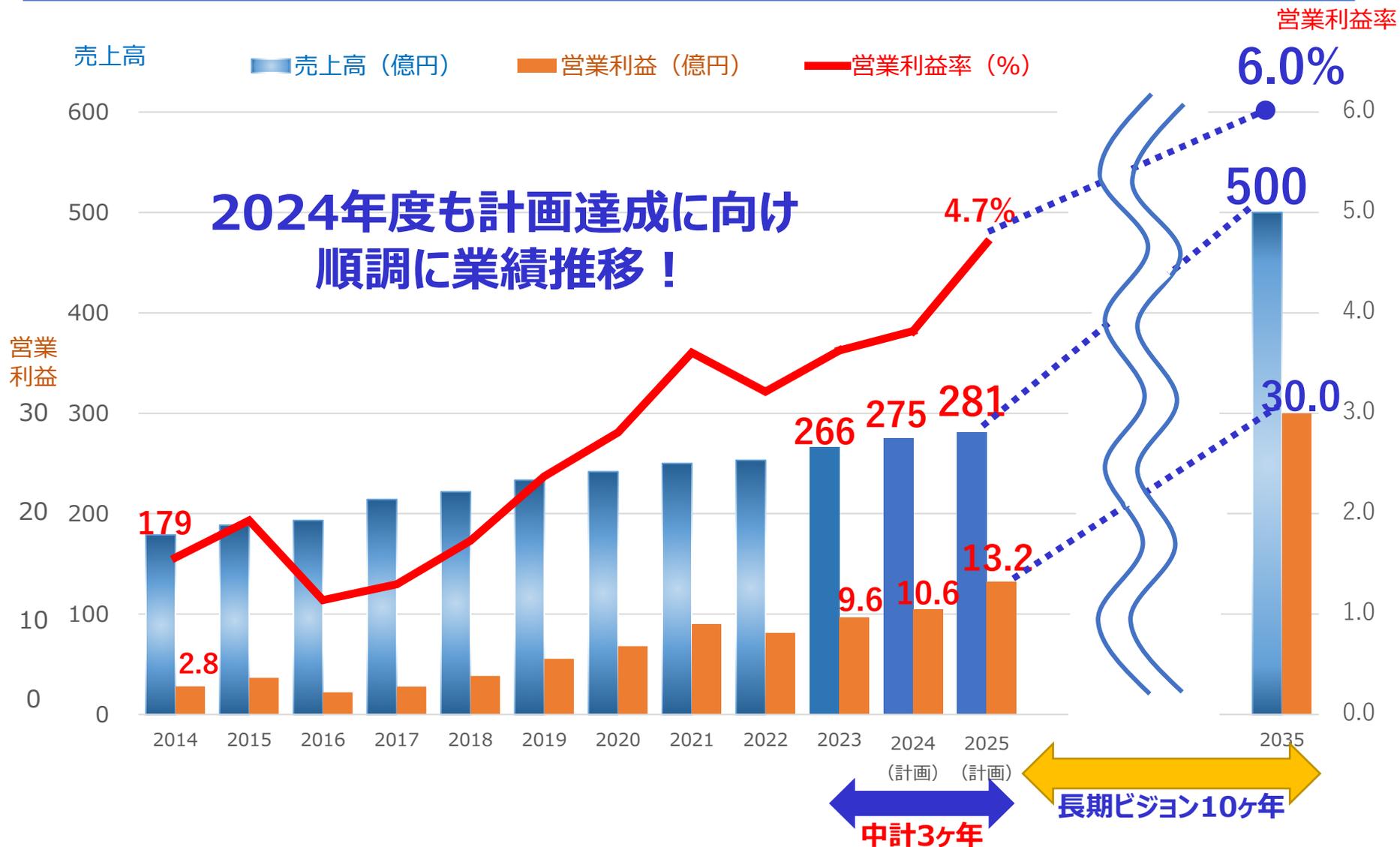
新規事業開拓

海外事業展開

M&Aの実施



## 8. 長期ビジョン ～これまでの10年とこれからの10年～



## 9. ハリマビシステムグループの経営理念

全ての『施設』を快適に、全ての『人』に喜びを。

私たちは建物管理会社として、進化し続けます。  
安心・安全・快適な施設環境づくりで社会に貢献します。  
ハリマビシステムグループが目指す姿、  
それは、「ハリマで良かった！」と評価される未来です。

経営理念

(会社の存在意義)

長期ビジョン

周囲から『ハリマで良かった！』  
が聞こえてくる未来

ビジョン

(目指すべき姿)

中期ビジョン

エンゲージメントを高め、共通の目標に向かって  
常に前向きな挑戦を続ける

基本方針

(ハリマ人としての行動基準)

- ・お客さまの要望に耳をかたむけよう
- ・人を大切にし ともに成長しよう
- ・新しいことに挑戦しよう



---

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

**問い合わせ先**

株式会社ハリマビステム

経営企画本部 経理部

執行役員経理部長 池内 宏

TEL 045-224-3550(代)

